**１.中央図書館　書庫改修工事（基本設計・実施設計）について**

資料　６-２

開館当初の想定　中央図書館開館（中之島図書館と夕陽丘図書館の蔵書を移転）開館後約50年間の収蔵能力を確保

H22（2010）に当初想定になかった国際児童文学館移転により約70万冊増加、現在約86万冊。約20年分の図書館分の収蔵能力を使用。

294万冊

86万冊

208万冊

**Ｒ６．２ に収蔵能力限界を迎える書庫問題解決のため、**

**地下2階の駐車場を書庫化し、収蔵能力の確保を実現する**

**対応方針　　：**

書庫改修のスケジュール

令和3年度

基本計画

令和2年度

基本構想

令和4年度

基本・実施設計

令和6年度末

完成予定

令和5年度

実施設計・工事

**２.中央図書館　特定天井改修工事について**

平成26年度、府公共建築室が実施した調査において、当館エントランスホール及びライティホールの天井が『特定天井』に該当することが判明したため、耐震対策としての特定天井改修工事を実施することとなった。

【これまでの経過】

〇　令和元及び２年度　基本設計実施

〇　令和３年度　　　　実施設計実施

〇　令和４年度　　　　改修工事開始

（令和5年1月末完成予定）

**◎特定天井とは・・・**

　「脱落によって重大な危害を生ずる恐れがある天井」

　　のことで、次の全てに該当するものが特定天井。

・吊り天井（直天井は、特定天井に該当しない。）

　・天井の高さ：６ｍ超

　・面　　積　：200㎡超

　・質　　量　：２ｋｇ／㎡超

　・人が日常利用する場所に設置されている。

◎

1階平面図

　　　 

**②**

* ①ライティホールについては、本年６月より完全閉鎖。
* 館内工事については、夜間及び休館日に工事を実施。
* 週1回、関係者と詳細な打ち合わせを行い、日中の来館者の安心・安全の確保に努めている。
* ②正面エントランス前広場の路面補修も同時に実施。

工事エリア

けお